

株式会社 ITS MORE

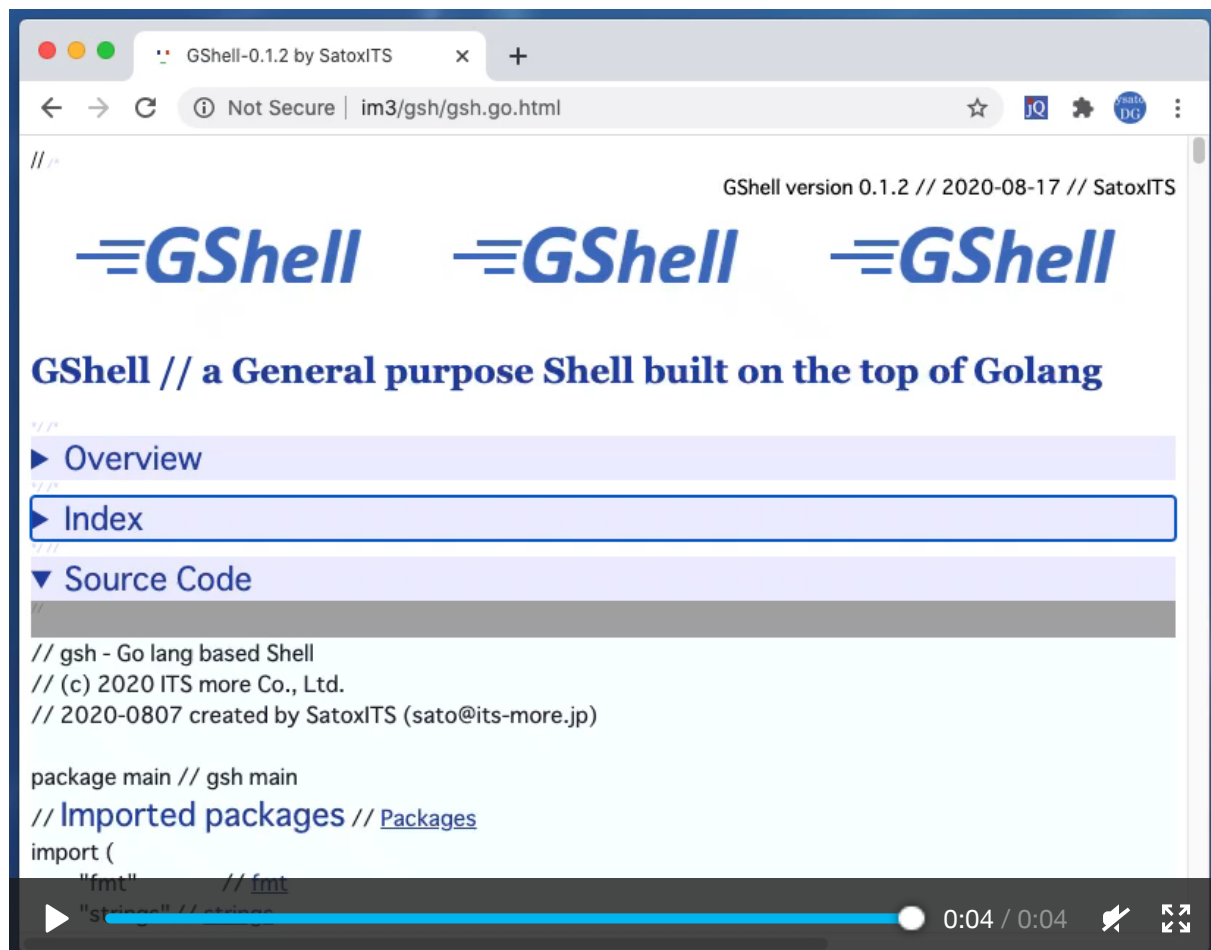
2020年4月設立

ITS more

2020年8月17日 投稿者: SATOXITS

続GShell / 0.1.2 - 動くソースコード

開発：ソースコードだって能動的に主張するべきだということで、動くソースコードを作ってみました。



```
//  
GShell version 0.1.2 // 2020-08-17 // SatoxITS  
  
≡GShell ≡GShell ≡GShell  
  
GShell // a General purpose Shell built on the top of Golang  
  
▶ Overview  
▶ Index  
▼ Source Code  
  
// gsh - Go lang based Shell  
// (c) 2020 ITS more Co., Ltd.  
// 2020-0807 created by SatoxITS (sato@its-more.jp)  
  
package main // gsh main  
// Imported packages // Packages  
import (  
    "fmt" // fmt  
    "strings" // strings
```

基盤：てか、コメント内のJavaScriptがブラウザで実行されてるだけですよねw

開発：いやいや、たとえばJavaScriptでGoの処理系を書けば話は変わってきますよ。完全な処理系でなくてもいいんで。あるはGoでブラウザを作る。既存の資産は

そのまま使って、Goと動的リンクするでも良いと思います。

社長：変更履歴とかコメント付けとか、プログラミング言語自身でサポートしてないでんですよね。たとえばWordでプログラムを書くとも良いかも。

基盤：マークアップを想定した構文があると良いのでしょうかね。

開発：頭から尻尾まで自分の言語で書いてないと怒るといのが心が狭いといひますか。ざーっとした文章の中でこの部分は自分の理解できる言語だなと思ったらそこを処理する。それまでの情報は文脈として利用するとかしたら良いと思いますね。昔、埋込み型のSQLだったか、そんな感じになってたような。

社長：そもそも自分自身がどう書かれているかも普通の言語のプログラムは知らないですしね。

開発：それはそうと、これをやってて幾つか面白いことがわかりました。この流れていくGShellのロゴはdata URIで埋め込んであるのですが、base64エンコーディングして8KBを超えています。すると、ロゴの底の部分が切れる。おそらく8KBまでで切るという規約か、共通の実装のせいかと思います。ですが、途中で画像データが切れているのに、エラーにはしないで表示している。。。と思ったのですが、私がbase64にする時に末尾をちょん切っていました。そのような制限は無いようです (^-^; 治りました。



社長：しかし、base64エンコーディングがライブラリにあるなんて良い時代ですね。MIMEが出来た当時は自作したものです。

開発：でも何故か、base64にするときに一行の長さを制約して折り返すというオブ

ションが無いようなんです。不思議。MIMEを想定してないんですかね。そのせいで無駄な憶測をしてしまいました。

社長：言語によって、文字列定数の長さ制限が厳しかったりしますよね。昔はCで結構苦労しました。2KBとか？

開発：JavaScriptは全然楽勝ですね。まあ、長大なHTMLを生成しちゃう言語ですからねえ。ただ、JavaScriptっていうと自動生成されたか何かで改行もなくごちゃっと詰め込まれているのをよく見るので、改行の概念が無いようなイメージを持っていたんですが、ちゃんと文字列定数の途中を改行で分けるときには行末にバックスラッシュを入れれば良いということが分かりました。ごく普通の言語なんですね。// で行末までコメントというのも、大変助かります。

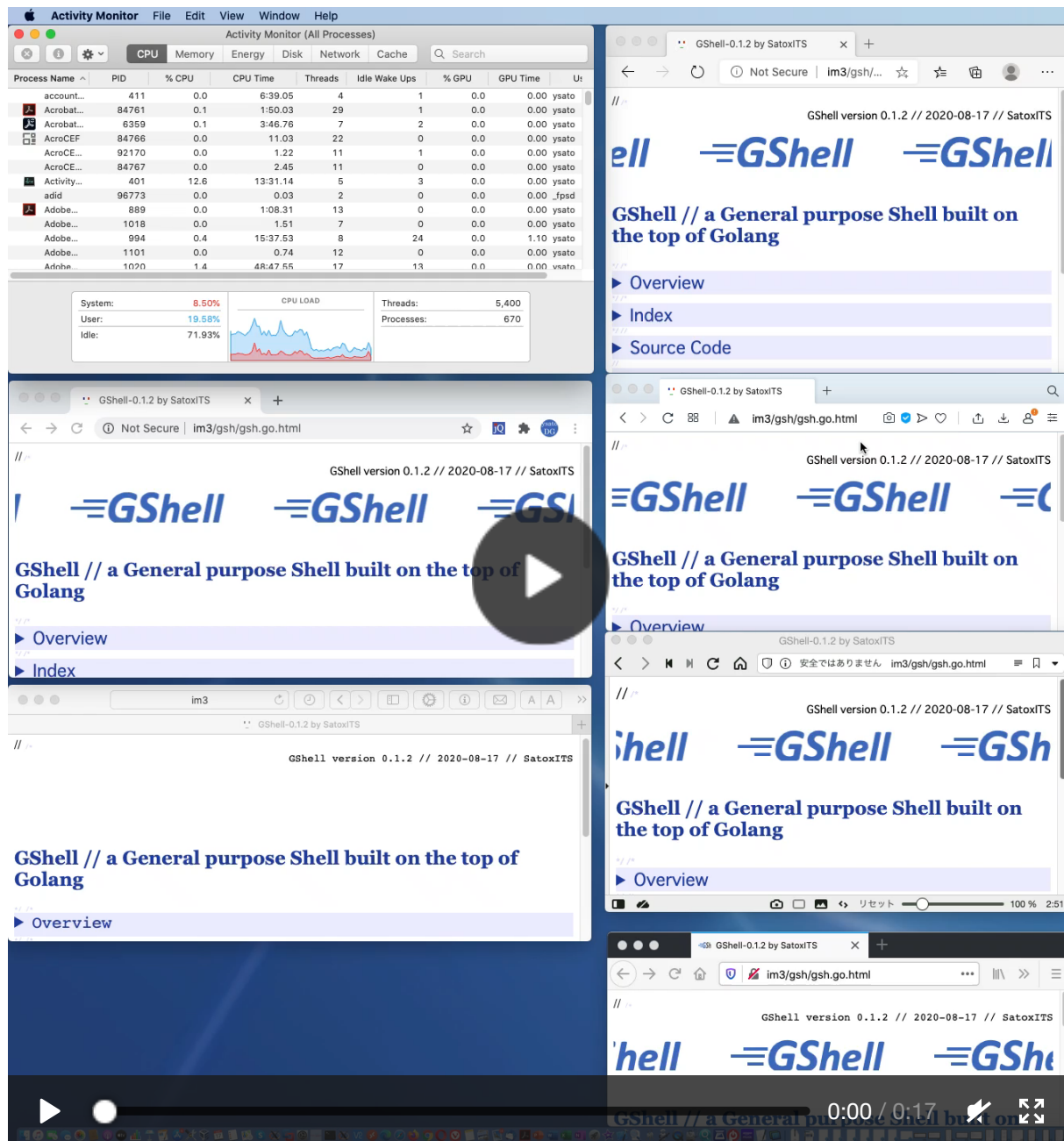
開発：最初はCSSのurl()の中に長大なdata uri を入れるのに、改行を入れたのですが、やはりそのせいでダメ。HTMLは行末にバックスラッシュが無くてもクォーテーションが終わるまで読んでくれるので、そのへんの流儀が違うのが、そもそも生まれ育ち志向が違うんだらうなという感じはします。

社長：ゼロから同時に、HTML的+CSS的+JavaScript的の一体言語を作り直したら、どういうものになるでしょうね。

基盤：HTMLとCSSとJavaScriptとの間の属性名の関係とか面倒くさいですよ。一つの言語なら良いのに。

開発：実際3者の処理系は長年かけてとてもリッチに整備されて来ているわけで、それらをもっと簡単にまとめて書ける言語の皮をかぶせることはできそうに思いますね。

開発：ああそれで、5+1大ブラウザで試したわけですが、なぜか左下のSafariが表示してくれない。



開発：Safariのdata URIの処理に問題があるのだろうか、この時は思ったんですが、どうやらちよん切れたPNGファイルを表示するのを拒否したようです。さっき直したのを食わせたらちゃんと動きました。



社長：スティックなんですかね。狭量なんですかね。

開発：あともう一点は、favicon の扱いです。これはlink relで書いているのですが、なぜか上の集合写真にあるように Firefox しか表示してくれない。



開発：なんでかと思ったら、どうもこの Goのコードに無理やりHTMLのフリをさせるために入れているコメント記号が邪魔をしているようなんです。この // やら /* をはずしてやれば、他のブラウザでもちゃんと見してくれます。

```
//<html>
/*<head>
<link rel=icon href=GShell-Logo05icon.png>
```

社長：ノイズに強く作るかどうか、その是非はあるでしょうね。もとのHTMLはめっちゃノイズに強かった。

開発：あとは、この下のコードのようにWordPressに張り込むとJavaScriptが動かないという謎。インラインのスクリプトが動かなくなるような仕掛けでもあるんでしょうかね？

社長：まあお仕着せのブログサーバですからねえ…

— 2020-0817 SatoxITS

<http-im3-gsh-gsh013.go> [ダウンロード](#)

続GShell-0.1.2-動くソースコード-株式会社-ITS-more [ダウンロード](#)

// /*

GShell version 0.1.3 // 2020-08-17 // SatoxITS



GShell // a General purpose Shell built on the top of Golang

/ /

▶ Overview

/ /

▶ Index

/ /

▶ Source Code

//

▶ Consideration

/*

▶ References



--> */ /*